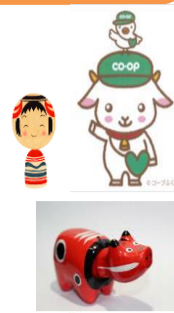


# アルプス(ALPS)処理水海洋放出反対



## 署名(オンライン&署名用紙) 推進ニュース



みやぎ生協・コープふくしま

推進事務局 情報発信チーム

発行日 2022/2/2

No. 26

賛同署名総数は	2/1まで	162,696
*オンライン署名		5,819
*署名用紙署名		156,877

筆  
筆  
筆

<https://www.change.org/Save-the-Ocean-fm>

みやぎ生協・コープふくしまは  
東京電力福島第一原発事故におけるアルプス処理水の  
海洋放出に反対です。反対署名運動へのご協力をお願いします。



オンライン署名は右QRコードで直接 署名サイトへアクセスできます。  
\*オンライン署名と併せ署名用紙での署名も行っています。  
HPまたは事務局へお問い合わせをお願いします。



2022/1/18福島民報 1/17時点での状況です。

スマホはこちらから

# 海洋放出反対署名「賛同署名」 おかげさまで16万筆を超えました。

全国のご支援、ご協力いただきました関係者の皆様ありがとうございます。  
全国の生協・漁協・関係団体の皆様の支援と協力で大きな力となっています。  
この思いを力にして引き続き頑張っていきたいと思ひます。  
今後ともよろしくお願いいたします。

●「原発をなくす全国連絡会」  
(事務局: 全日本民医連事務局)様から  
33,584筆が届きました。ありがとうございます。

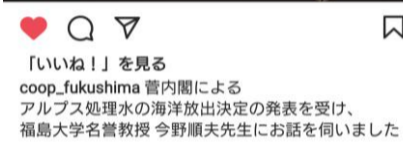


## ◆今野先生いつもありがとうございます

尽力くださっている今野順夫 福島大学名誉教授(元福島大学学長)の取り組みについてご紹介させていただきます。



・署名がスタートすると今野先生の広い人脈を活かし、たくさんの方々へ協力を呼びかけ賛同者を募ってくださいました。  
賛同者の皆さまへの推進ニュース配信、ブログでの情報提供なども積極的に発信いただき、応援の輪が広がっています。感謝申し上げます。



・署名スタート早々に今野先生にインタビューさせていただき、署名活動への士気が高まりました。力強いメッセージをいただき勇気が湧いたのを覚えています。  
今野先生の行動力、発信力、人間力！  
敬服いたします。  
お力添えありがとうございます。

## アルプス処理水海洋放出反対署名について

今野順夫 2021/6/29  
To: 皆様、 Bcc: 自分

皆さま メール・ブログで呼びかけいただいています。

現在、生協など4団体(みやぎ生協・コープふくしま、宮城県漁連、福島県生協連、宮城県生協連)による「アルプス処理水海洋放出反対」のオンライン署名運動が展開されています。  
有志で相談して、新たな同趣旨の署名運動を企画することも考えましたが、上記生協などの4団体の署名に協力して、多くの署名を集めることが大切ではないかと考えて、この署名に協力する運動を展開しようと考えました。

<http://www.5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/syorisui21.html>

是非、趣旨にご賛同いただき、協力者に名前(肩書)を連ねていただきたくメールを差し上げています。

ご賛同いただければ、今野(tkonno67@gmail.com)までご返事をお願いします。

よろしくお祈りします。

今野順夫(tkonno67@gmail.com)

## ●署名提出予定の案内

経済産業省・東京電力への署名提出ですが、2月上旬の予定で進めてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大(全国的なまん延防止等重点措置適用)の状況を鑑み延期とさせていただきます。感染状況にもよりますが3月をメドに再度調整をさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## <情報・お問い合わせ先>

みやぎ生協・コープふくしま ふくしま県本部内  
「アルプス(ALPS)処理水海洋放出に反対する署名」推進事務局  
〒960-8566 福島県福島市森合字清水7番地 コープふくしま いずみ店2F  
TEL024-557-1181 FAX557-5359 \*mail:sn.f10243sn@todock.coop(根本)



二月に岸田文雄首相、萩生田光一経済産業相、小早川智明東京電力ホールディングス社長宛てに提出する予定。  
東京電力福島第一原発で増え続ける放射線物質トリチウムを含むんだ処理水を海洋放出する政府方針で、みやぎ生協・コープふくしまと宮城県漁協、宮城県生協連、福島県生協連が募っていた政府方針反対の署名は十七日までに十二万七千九百六十八筆に達した。

2021/12/24朝日新聞

## 凍土壁 10月に溶けていた? 県の安全監視に課題

◆県の姿勢に今野先生コメント>  
「県が受け身になっている」「説明を聞くだけで満足してはいけない」

福島第一原発で相次ぐトラブル。故障した地震計の放置、凍土壁での温度上昇、ALPSフィルターの破損など、東電からの発表には誠意が見られず、何かあるたびに「またか」という気持ちになります。元コープふくしま理事長である今野順夫 福島大学名誉教授(元福島大学学長)が県の廃炉安全監視協議会の進め方について指摘している通り、説明を聞くだけで満足せず、普段から厳しく監視できる体制づくりが必要だと感じます。

東電「機能は維持」も原因不明  
2・5号で地下水面が確認され、ここは溶れ込んでいた地下水が原因と推定された。と見方を一転させた。東電は今年10月、周辺に沿って鋼矢板を埋め、「鉄」の壁を造る作業を続けて並べて打ち込んだ。地下水と通じ、壁外側の地下水が凍土壁を溶かして、凍土壁が崩壊する恐れがある。凍土壁は、地下水位を一定に保ち、地下水の浸入を防ぐ役割がある。凍土壁が崩壊すると、地下水が浸入し、ALPSの処理水が汚染水と混ざり、海洋放出のリスクが高まる。凍土壁の監視は、凍土壁の温度、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置などを監視する。凍土壁の監視は、凍土壁の温度を監視する。凍土壁の温度は、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置によって異なる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。

「県協議会 トラブル対応に終始」  
このトラブルでは、県が指導力を発揮できていない現状も浮き彫りになった。県庁で目撃された凍土壁の崩壊は、凍土壁の監視が不十分だったことが原因と見られる。凍土壁の監視は、凍土壁の温度、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置などを監視する。凍土壁の監視は、凍土壁の温度を監視する。凍土壁の温度は、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置によって異なる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。凍土壁の温度を監視することで、凍土壁の厚さ、凍土壁の位置を確認できる。

●instagram投稿してます。  
「COOP\_fukushima」で検索 フォローをお願いします。

<編集後記>erikoのつぶやき  
◆今日は何の日? 検索すると毎日が何かの記念日になっている366日。去る1月25日はホットケーキの日でした。子どもが小さい時は頻りに登場したホットケーキも、大人だけ世帯になると登場激減。作る機会がめっきり減ってしまいました。そんな編集者のもとに舞い降りた「お花パンケーキパン」。村上隆さんのお花モチーフパンケーキが自宅で焼けちゃう優れものです。パンケーキはもちろん、薄焼き卵、スパニッシュオムレツ、杏仁豆腐...と楽しみ方∞。お気に入りの調理器具ひとつで気分上々、体重も上々です。

